

高三日语参考答案

第一部分 听力（共 15 小题，每小题 2 分，满分 30 分）

1-5 BBABC

6-10 BCAAB

11-15 CABCA

第二部分 日语知识运用（共 40 小题，每小题 1 分，满分 40 分）

16-20 DDCDB

21-25 DCBAB

26-30 BCCCA

31-35 BABAD

36-40 DCBAB

41-45 AABBB

46-50 DABBB

51-55 BCCDD

第三部分 阅读理解（共 20 小题，每小题 2.5 分，满分 50 分）

56-60 DCBAC

61-65 CACCD

66-70 ABDCA

71-75 BBACD

第五部分 写作（满分 30 分）

参考例文：

大学の専攻の選び方について

大学に入ったら、自分が興味を持つ専攻を選ぶべきか、それとも就職に有利な専攻を選ぶべきか、そのように、専攻の選択で悩んでいる人は多くいます。私から見れば、やはり興味のある専攻を選びたいと思います。

なぜなら、興味がなければ、専門知識を身につけることが難しいからです。高校と違って、大学の授業では主体的に学んでいくことが求められています。もし自分の専攻分野が好きでなければ、積極的に学ぼうとする姿勢を育てることができなくて、知識を深く理解することもできないでしょう。

確かに、大学生の就職難がますます深刻になっているため、就職に有利な専攻を学ぶのが正しいように思えるが、今のところ、就職に役立つ専攻は必ずしも四年後の就職に有利だとは限りません。

だから、専攻を選ぶなら、好きな専攻を優先すべきだと思います。（共 348 字）

1. 评分方法：

先根据短文的内容和语言的表达能力初步确定其所处档次，然后按照该档次的标准并结合评分说明确定或调整档次，最后给分。

2. 档次标准：

第六档（26~30 分）写出“写作要点”的全部内容，语言准确流畅，表达形式丰富。

第五档（20~25 分）写出“写作要点”的全部内容，语言表达恰当。

第四档（15~19 分）写出“写作要点”的大部分内容，内容表达通畅。

第三档（10~14 分）写出“写作要点”的一部分内容，语言表达基本通顺。

第二档（5~9 分）写出“写作要点”的少部分内容，语言表达欠通顺。

第一档（0~4 分）写出“写作要点”的很少内容，语言表达不通顺或字数少于 100 字。

3. 评分说明：

(1) 少于 300 字者，每少写一行扣 1.5 分。

(2) 每个用词或书写错误扣 0.5 分。

(3) 每个影响交际的语法错误（活用、时态、助词、句型等）扣 1 分。

(4) 标点符号及格式错误扣分总值不超过 2 分。

听力原文：

1. 男：僕はやさしい人が好きで、うるさい人は嫌いです。

女：わたしは、やさしい人より強い人が好き、暗い人は好きではありません。

2. 男：ここの料理少し高いけど、美味しいですね。でもちょっと辛いですね。

女：そうですか。高いとは思いませんが、少し辛すぎますね、私には。

3. 男：ああ、うまかったね、このビール。ところで、今何時？

女：そろそろ7時よ。

男：じゃ、もういっぱい飲もう。パーティーは8時からだから、まだ早い。

女：でも、遅いパーティーね。会社5時まででしょ。ノートに書いてあるんでしょ？見てみたら？間違えたら、失礼よ。

男：あっ、8時じゃなくて、18時だ。

女：もう始まっているわよ。

4. 女：いつ図書館の本返すの。明日まででしょ。まだ3時だから今日でもいいのよ。

男：今日はこれからバイトがあるんだ。明日も午後から授業とバイトがあるし。

女：午前中は空いているんじゃないの。

男：そうか。そうしよう。

5. 男：もしもし。

女：ああ、和夫くん、お母さんいる？

男：いないよ。お母さん今病院に行ってるよ。

女：えっ、病院？どこか悪いの？

男：違うよ。病院じゃなくて美容院だよ。

女：ああ、そうなの。じゃあ、また後でね。

6. 男：お嬢さんテレビ放送局でアナウンサーしているんですよね。夜遅くて大変でしょ。

女：先月でやめたんですよ。喉が痛くなったんだって。今はアクセサリーの店で働いていますよ。

男：そうだったんですか。でも綺麗な仕事でいいじゃないですか。

女：でもとても安いらしくて夜はスーパーでレジをやっていますよ。

男：若いですからね。

女：土曜日曜はコンピューターの学校へ行くんだって頑張っていますよ。

7. 女：眠そうね。夕べ遅くまでテレビ見てたんじゃないの？

男：見てたんけど、10時には寝たんだよ。

女：じゃあ、それから本でも読んでたの？ ベッドに寝たまま。

男：違うんだよ。隣の部屋でカラオケが始まってね。

女：あー、それでうるさくて？

男：我慢してたんだけど、どうしても歌いたくなってるね。

女：それで隣へ？

男：そうなんだ。

8.9

女：パソコンが上手になりましたね。学校で習ったのですか。

男：そんな時間はありません。家で覚えたんですよ。

女：そうですか。息子さんに教えてもらったんでしょう。

男：それが違うんです。息子が家内に教え、家内が私に教えてくれたんです。

女：奥さんですか。

男：その代わりに、家内と娘にテニスを教えているんですよ。

10.11

女：いよいよ夏のコンサートが近づきましたね。今年は何人ぐらい集まりそうですか？

男：今日までで出席予定は150人です。

女：去年の今日は何人ぐらいだったんですか？

男：えーっと、200人でした。今、1日に20人ぐらいずつ増えています。

女：あと10日ありますね。このまま行くと去年より多くなりますね。

男：そうなると思います。今年は涼しいですからね。

12. 13

男：私は会社の運転手で、毎日大きな車に乗って、会社の荷物を海のそばへ送ります。それから他の人が荷物を船に乗せます。私はいつも電車に乗って会社に行きます。休みの日に時々家内と一緒に緑の多いところへ遊びに行きます。その時は私ではなく家内が運転します。子どもたちはお父さんやお母さんと一緒に出かけたくないと言って、大抵自転車に乗って自分の好きなところに行きます。

14. 15

男：はい、お客さん、全部で 4000 円です。

女：はい。

男：すみません、こ、これ 3000 円ですが。

女：ごめんなさい。1 枚足りなかったわねえ。えっと、500 円が 1 枚、100 円が 4 枚、まだ 100 円足りないわ。えっと、100 円、100 円。

男：まあまあ、お客さん、あとの 100 円はいいですよ。

女：あ、そうですか、すみません。